

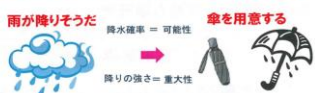
安全対策について

安全とは、「安全」という状態があるのではなく、安全を確立しようとする努力そのものが、「安全」をつくる(ヒューマンファクター研究所 黒田 勲)「人の命を犠牲にしてまで、やらなければならない仕事は、わが社にはない」(NTT 元総裁 真藤 恒)

どの会社にも、安全ということに対する理念はあります。ですが、それを行って守るのは従事者であり、どこまでルールを守るかということになります。“ルールを守れば、ルールを守られる”安全対策について、もう一度確認していきましょう。

リスクアセスメントとは

「人」と「物」の中に**危険**を見つけ
危険が大きいものから**対策**を打つ



※安全管理部安全課資料

KY: 作業段階で危険をなくす、減らす

*残っている危険(残留リスク)をどう防ぐか、減らすか

→一人ひとりの行動目標 ※今日やること(KY)



今日を見る眼

A 当たり前のことを

B バカにしないで

C ちゃんとやる

業務を予定通りに遂行し、誰も怪我をせずに家に帰れることが目的になる。

林業現場作業が参考に出来る業種とは

「林業現場効率化」が言われ年月が経つ中、行政指導の中心は、生産性を高めることです。そこで、「生産管理」が共通しているのが、“自衛隊”が参考にできる業種だと検討調査で判明しました。現場が毎回・毎日異なっていること、毎日の状況判断とそれによる体制・段取り作りが求められること、訓練していても実戦では予期せぬことの連続、一歩間違えると死に至る等、林業の現場作業と共通することが沢山ありました。

林業現場作業は、他の業種にない特徴的な魅力があります。任務をチームワークで予定通りに遂行し、利益を出すこと。自衛隊人材育成を参考にすることで、変化します。

	林業現場作業	自衛隊@ 戦場・災害現場	製造業 (安定生産時)
1.作業現場	毎回ちがう	毎回ちがう	毎回同じ
2.毎日の作業状況	毎日ちがう	毎日ちがう	毎日同じ
3.作業機械・設備	状況に合わせる	状況に合わせる	毎日同じ
4.作業人数	状況に合わせる	状況に合わせる	毎日同じ
5.作業者の役割	毎日ちがう	毎日ちがう	毎日同じ
6.作業判断	その場その場で判断	その場その場で判断	毎日同じ
7.命に関わる事象	発生しやすい	発生しやすい	少ない

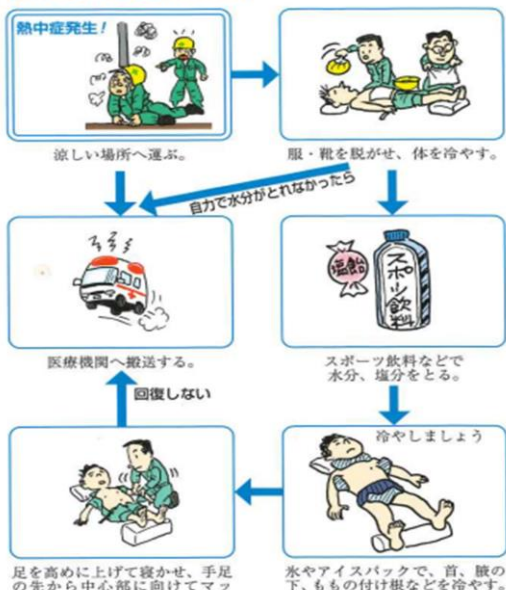
FORESTJOURNAL 資料参考

発行所

(有) 依田林業
塩山事務所
総務部

前向きになれる一言
自分の中に努力した経験があるだけで、心は救われる

【熱中症の発生と救急措置】



4. 刺されたときの処置

- ①刺された現場から離れ、毒吸引器等で毒を絞り出す。
- ②患部を冷 водой冷やす。
- ③刺されたところに、抗ヒスタミン軟膏を塗る。
- ④初期症状として、発疹、咳、目がくらむなどの症状が出たら、速やかに医療機関に運ぶ。
*アナフィラキシーの徴候や症状を感じたときは、エビベンを注射する
*アナフィラキシーショック・エビベンについては、7ページを参照
- ⑤患者を移送するときは、担架で救急車まで運ぶ。自力歩行させたり、背負ったりしない。



山の仕事では、暑さと虫は付き物です。救急処置の対策を確認し、参考にして下さい。

夏におこりうる危険と処置